

稲作緊急特報

平成30年8月3日

黒 部 市
黒部市農業技術会議

梅雨明け以降、**30℃を超える日が続**き、**コシヒカリは**平年より**3日程度早く出穂期**を迎えています。

今後は**湛水管理を徹底し、安全・安心で高品質な黒部米に仕上げ**ましょう！

1 稲の活力維持、品質向上、カドミウム吸収抑制のため、出穂から20日間は田面が出ないよう、湛水管理を徹底しましょう。

(1) 主要品種の湛水期間の目安

品種	湛水期間 (出穂期から20日間)
てんたかく	8月10日頃まで
コシヒカリ	8月20日頃まで
てんこもり	8月25日頃まで

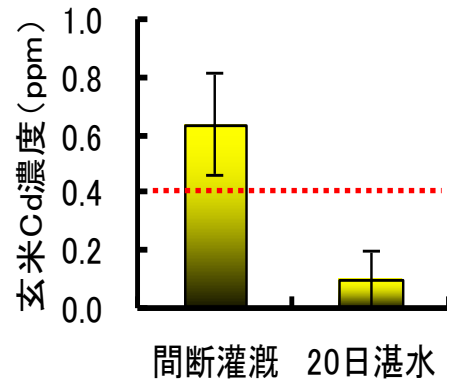


図 水稻の出穂後の水管理と玄米中のカドミウム濃度
産米流通対策地域の県有施設ほ場での試験結果(農研, コシヒカリ)

(2) 湛水方法

水深3cm程度に湛水し、田面が露出する前に再度入水する。

2 みんなで協力し、限りある用水を有効に利用しましょう。

- (1) 水のかけ流しは絶対しない。
- (2) 水尻はしっかり止める。
- (3) 畦畔等から漏水がないか点検する。
- (4) 水不足が懸念される場合は、地域で水の利用調整に努める。



3 20日間の湛水管理の後は、収穫5～7日前まで間断かん水をしましょう。

収穫時期は早くなります。コンバインや乾燥機の点検はお早めに！